

熱で動く冷凍空調技術の基礎と応用

CPDポイント5

主催：公益社団法人 日本冷凍空調学会 デシカント・吸着・吸収・化学系技術委員会

協賛：(一社) 日本機械学会, (公社) 空気調和・衛生工学会, (公社) 化学工学会,
(一財) ヒートポンプ・蓄熱センター

日時：2022年6月22日(水) 9:30~15:30

場所：早稲田大学 西早稲田キャンパス 55号館N棟1階 大会議室
(東京都新宿区大久保3丁目4-1：東京メトロ副都心線 西早稲田駅 直結)

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、熱で動く冷凍空調は重要な役割を担う技術の一つです。本セミナーでは「デシカント」、「吸着」、「吸収」、「化学蓄熱」をキーワードとする熱利用技術について、その原理を分かりやすく解説し、さらにシステムの基礎的な説明と応用事例などについて紹介します。

本セミナーが熱で動く冷凍空調技術のさらなる理解と発展につながることを期待いたします。

プログラム			
1	デシカント空調システムの基礎	辻口拓也 (金沢大学)	9:30 ~ 10:10 (40分)
2	吸着冷凍機・ヒートポンプの基礎	秋澤 淳 (東京農工大学)	10:10 ~ 10:50 (40分)
3	吸収式冷凍機・ヒートポンプの基礎原理	江崎丈裕 (九州大学)	11:00 ~ 11:40 (40分)
4	化学蓄熱・ヒートポンプの基礎と開発動向	高須大輝 (東京工業大学)	11:40 ~ 12:20 (40分)
5	デシカント空調システムの応用	山口雅弘 (新晃工業)	13:30 ~ 14:00 (30分)
6	吸着冷凍機の導入事例と高性能化	宮崎隆彦 (九州大学)	14:00 ~ 14:30 (30分)
7	吸収冷凍機の応用展開と導入事例	藤居達郎 (ジョンソンコントロールズ BEジャパン)	14:30 ~ 15:00 (30分)
8	CaO/H ₂ O系化学蓄熱システムの開発	伊藤 幸夫 (愛知製鋼)	15:00 ~ 15:30 (30分)

参加費(税込)：日本冷凍空調学会ならびに協賛団体の法人・個人会員 18,000 円, 冷凍技士 13,000 円
(テキスト代が 非会員 28,000 円,
含まれます) 会員学生 6,000円, 非会員学生 8,000 円 (学生参加については当日学生証をご提示ください)

募集人員：90 名 (※必ず事前に申し込みを行ってください。定員になり次第締め切ります。)

申込方法：学会ホームページより事前にお申し込みください。 [申込URL: https://jsrae-edu.org/](https://jsrae-edu.org/)

払込方法：銀行振込, クレジットカード (詳細は申込ページでご確認ください)

申込・払込期限：2022年6月15日(水)

注意事項：本セミナーに参加する為には事前に「冷凍CPD会員」の登録が必要です。この登録は無料です。
必ず上記URLから参加登録を行ってください。

※ 全参加者と講師は、常に不織布のマスク着用をお願いします。
当日の検温で37.5℃以上、あるいは、平熱より1℃以上高い場合は受講不可となります。
その他、咳などの症状がある場合も受講頂けません。
以上、ご了解の上お申し込みください。

備考：感染症対策として会場は定員の1/2以下で使用します(本セミナー会場定員は最大180名です)。
会場入口で消毒と検温を行い、他の受講者と密接な状態とならないようお願い致します。